

看護学部／看護学科	職名	准教授	氏名	杉野 浩幸
-----------	----	-----	----	-------

## 1. 教員紹介・主な研究分野

広島大学大学院工学研究科博士課程後期修了、博士（工学）。看護系教育機関における教員を対象とした学会発表支援・情報機器操作支援など、ICT を活用した研究・教育を行っている。現在の研究テーマは、1) 看護系教育機関における効果的な細菌学演習マニュアルの作成、2) 中堅看護従事者のための学会参加支援プログラムの開発、3) 看護師、看護学部教員を対象とした細菌培養実験の指導、4) 看護系教育機関における効率的な細菌学演習を支援するデータベースの構築と運用、5) 効率的な看護研究・教育を支援するデジタル素材無償配信システムの構築と運用

## 2. 研究業績

### ①最近の著書・論文

### ②その他最近の業績

<学会発表>

- ・ 杉野浩幸、効率的な看護研究・教育推進を支援するための ICT 技術支援：ICT 器機利用トラブル対処状況に基づく支援方法の検討、日本看護研究学会第 26 回九州・沖縄地方学会学術集会、オンライン、2022 年 2 月 2 日～2 月 15 日
- ・ 杉野浩幸、看護学部基礎教育における感染看護教育効果向上への取り組み：常在細菌・真菌類を用いた実験を活用した事例、日本看護学教育学会・学術集会、オンライン、2021 年 8 月 18 日～9 月 17 日
- ・ 杉野浩幸、効率的な看護研究・教育推進を支援するための ICT 技術サポート体制構築：ICT 関連トラブルの現状と対応策の検討、日本看護研究学会・第 47 回学術集会、オンライン、2021 年 8 月 23 日～9 月 3 日
- ・ 杉野浩幸、効率的な看護研究・教育推進を支援するための ICT 技術サポート体制構築-2：遠隔授業におけるトラブルの現状と対応策の検討、日本看護研究学会・第 47 回学術集会、オンライン、2021 年 8 月 23 日～9 月 3 日

### ③過去の主要業績

- ・ H. Sugino, S. Furuichi, S. Murao, M. Arai and T. Fujii, Characterization of a Rhodotorula - lytic enzyme from Paecilomyces lilacinus having  $\beta$ -1,3-mannanase activity. 2004, Biosci. Biotechnol. Biochem. 68:757-760
- ・ H. Sugino, Y. Terakawa, A. Yamasaki, K. Nakamura, Y. Higuchi, J. Matsubara, H. Kuniyoshi, and S. Ikegami, Molecular characterization of a novel nuclear transglutaminase that is expressed during starfish embryogenesis. 2002, Eur. J. Biochem. 269:1957-1967

- H. Sugino, M. Sasaki, H. Azakami, M. Yamashita, and Y. Murooka, A monoamine-regulated *Klebsiella aerogenes* operon containing the monoamine oxidase structural gene (maoA) and the maoC gene. 1992. *J. Bacteriol.* 174:2485-2492

### 3. 外部研究資金

文部科学省、学術研究助成基金助成金（科研費（基盤 C））、効率的な看護研究・教育を支援するデジタル素材無償配信システムの構築と運用、1,800 千円、2019 年 4 月～2024 年 3 月

### 4. 受賞

### 5. 所属学会

日本看護教育学会、日本看護学研究学会

### 6. 担当授業科目

教養演習・1 単位・1 年・前期、感染・免疫看護学演習・1 単位・1 年・後期、看護情報学・1 単位・2 年・後期、看護研究・2 単位・2 年・後期、看護研究・2 単位・3 年・前期、専門看護学ゼミ・2 単位・3 年・通年、卒業研究・2 単位・4 年・通年

### 7. 社会貢献活動

### 8. 学外講義・講演

### 9. 附属研究所の活動等